平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月17日

上場会社名　株式会社 ワイ・イー・データ　　上場取引所　東
コード番号　6950　URL　http://www.vedata.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 濱田兼幸
問合せ先責任者 (役職名) グループ統括管理部担当部長　(氏名) 向野康宏　TEL 04-2932-9850

四半期報告書提出予定日　平成25年7月31日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年3月21日～平成25年6月20日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	539	△8.5	△208	―	△203	―	△206	―
25年3月期第1四半期	589	△19.9	△200	―	△204	―	△206	―

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　△223百万円　(―%)　25年3月期第1四半期　△201百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△10.82	―
25年3月期第1四半期	△10.82	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	6,617	4,771	72.1	250.27
25年3月期	6,896	4,995	72.4	261.97

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　4,771百万円　25年3月期　4,995百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	0.00	―	0.00	0.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		0.00	―	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年3月21日～平成26年 3月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,600	28.3	△140	―	△135	―	△130	―	△6.82
通期	3,600	27.8	30	―	40	―	30	―	1.57

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	19,730,959 株	25年3月期	19,730,959 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	664,599 株	25年3月期	663,577 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	19,067,065 株	25年3月期1Q	19,069,311 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報 …… 2
(1)連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
(2)連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
(3)連結業績予想に関する定性的情報 …… 3

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3

３．四半期連結財務諸表 …… 4
(1) 四半期連結貸借対照表 …… 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
(4) 継続企業の前提に関する注記 …… 9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9
(6) セグメント情報等 …… 9

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1)連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間（平成 25 年３月 21 日～平成 25 年６月 20 日）は、コア事業であるオプトメカトロニクス事業のうち、ロボット応用システムや電極塗布装置が当第１四半期連結累計期間までは好調を持続したほか、レーザマーキング装置でも新規装置の一時的な回復が寄与しましたが、ガルバノスキャナシステムが前期後半における設備投資延伸による影響で売上が当第２四半期にずれ込んだことや情報通信ビジネス分野でデータ復旧サービスやフォトキオスク端末の市場規模が縮小したことで、当第１四半期連結累計期間の売上高は５億 39 百万円（前年同期比 8.5%減）となりました。

損益面では、生産性の向上やコストダウンのほか、役員報酬の減額幅の拡大など特別経費削減策の強化にも取り組みましたが、減収による影響が大きく営業損失２億８百万円（同８百万円の損失増）、経常損失２億３百万円（同０百万円の損失減）、四半期純損失２億６百万円（同０百万円の損失減）となりました。

当第１四半期連結累計期間の各セグメント別の業績動向は、つぎのとおりです。

セグメントの名称	売上高（前年同期比）	営業損益（前年同期比）
オプトメカトロニクス	３億 59 百万円 （0.1%増）	△２億 31 百万円 （40 百万円の損失増）
情報通信ビジネス	１億 80 百万円 （21.7%減）	22 百万円 （31 百万円増）
合　　計	５億 39 百万円 （8.5%減）	△２億８百万円 （８百万円の損失増）

［オプトメカトロニクス］

ガルバノスキャナシステムは前期後半における設備投資延伸による影響で売上が当第２四半期にずれ込んでおりますが、設備投資が回復傾向にあり、自動車関連向けのリモート溶接ヘッドや電子部品業界向け光学ユニットを中心に受注は回復してきております。

ロボット応用システムは酒造業界向けのボトルケーサや資本業務提携先のゼネラルパッカー㈱との協業による製氷業界向けの装置など一定の成果をあげることができましたが、円安による原材料費高騰などを背景にした食品業界で設備投資延伸の兆しが出てきており、先行きに厳しさが増しております。

また、レーザマーキング装置は新規装置が一時的に回復したほか、電極塗布装置も当第１四半期連結累計期間まではスマートフォン用の電子部品業界向けに好調を持続しておりますが、スプレー塗布装置は引き続き厳しい競争が続いております。

これらの結果、売上高が前期並みとなりました。損益面では、生産性向上、コストダウンに取り組みましたが、売上が伸び悩んだことで赤字計上のやむなきに至りました。

［情報通信ビジネス］

前期から市場投入した放送業界向けの産業用カードリーダは順調に拡大していますが、フォトキオスク端末やデータ復旧サービスが市場縮小の影響で減少しているため、前年同期に比べ減収となりました。損益面では、事業の重点的な絞り込みにより、黒字を確保することができました。

(2)連結財政状態に関する定性的情報

（当第 1 四半期連結会計期間末の資産、負債及び純資産の状況）

資産の部では、受取手形及び売掛金の減少などにより、資産の合計は前連結会計年度末比２億 79 百万円減の 66 億 17 百万円となりました。

負債の部では、長期未払金の減少などにより、負債合計は前連結会計年度末比 56 百万円減の 18 億 45 百万円となりました。

純資産の部では、利益剰余金の減少などにより、純資産合計は前連結会計年度末比 2 億 23 百万円減の 47 億 71 百万円となりました。

（当第 1 四半期連結累計期間におけるキャッシュ･フローの状況）

当第 1 四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ 31 百万円増加し 27 億 92 百万円となりました。当第 1 四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況はつぎのとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の減少等による資金増加、税金等調整前四半期純損失２億４百万円の計上、たな卸資産の増加等による資金減少などにより 30 百万円の収入(前年同四半期比 11 百万円増加)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に有形固定資産の取得による資金減少により１百万円の支出(前年同四半期は１百万円の支出)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、ほぼ変動はありませんでした。

(3)連結業績予想に関する定性的情報

第２四半期連結累計期間及び通期の業績につきましては、平成 25 年４月 17 日に発表いたしました業績予想と変更はございません。

２．サマリー情報（注記事項）に関わる事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年3月21日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これに伴う四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円未満切捨て）

	前連結会計年度 （平成25年３月20日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月20日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,986	1,981
預け金	773	810
受取手形及び売掛金	1,499	1,178
製品	277	215
仕掛品	272	380
原材料及び貯蔵品	112	120
その他	158	142
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	5,081	4,827
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	328	323
機械装置及び運搬具（純額）	15	15
土地	326	326
その他（純額）	10	10
有形固定資産合計	681	676
無形固定資産		
その他	4	4
無形固定資産合計	4	4
投資その他の資産		
投資有価証券	837	816
その他	294	295
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	1,129	1,108
固定資産合計	1,815	1,789
資産合計	6,896	6,617
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	521	531
未払費用	155	139
未払法人税等	12	5
製品保証引当金	5	6
その他	72	70
流動負債合計	767	754
固定負債		
長期未払金	166	117
退職給付引当金	967	973
その他	－	0
固定負債合計	1,134	1,091
負債合計	1,901	1,845

（単位：百万円未満切捨て）

	前連結会計年度 （平成25年３月20日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月20日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,008	5,008
資本剰余金	522	522
利益剰余金	△271	△478
自己株式	△167	△167
株主資本合計	5,091	4,885
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△88	△114
為替換算調整勘定	△8	0
その他の包括利益累計額合計	△96	△113
純資産合計	4,995	4,771
負債純資産合計	6,896	6,617

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円未満切捨て）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年３月21日 至　平成24年６月20日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年３月21日 至　平成25年６月20日）
売上高	589	539
売上原価	627	594
売上総損失（△）	△37	△54
販売費及び一般管理費	162	153
営業損失（△）	△200	△208
営業外収益		
受取利息	0	1
持分法による投資利益	－	4
その他	1	0
営業外収益合計	1	5
営業外費用		
為替差損	5	0
その他	0	0
営業外費用合計	5	0
経常損失（△）	△204	△203
特別損失		
固定資産処分損	－	0
特別損失合計	－	0
税金等調整前四半期純損失（△）	△204	△204
法人税、住民税及び事業税	2	2
法人税等合計	2	2
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△206	△206
四半期純損失（△）	△206	△206

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年３月21日 至　平成24年６月20日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年３月21日 至　平成25年６月20日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△206	△206
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17	△26
為替換算調整勘定	△12	9
その他の包括利益合計	4	△16
四半期包括利益	△201	△223
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△201	△223
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円未満切捨て）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年３月21日 至　平成24年６月20日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年３月21日 至　平成25年６月20日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失（△）	△204	△204
減価償却費	10	7
貸倒引当金の増減額（△は減少）	0	△0
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△20	6
製品保証引当金の増減額（△は減少）	△0	0
受取利息及び受取配当金	△0	△1
持分法による投資損益（△は益）	－	△4
為替差損益（△は益）	0	2
固定資産処分損益（△は益）	－	0
売上債権の増減額（△は増加）	349	327
たな卸資産の増減額（△は増加）	15	△49
仕入債務の増減額（△は減少）	5	5
未払費用の増減額（△は減少）	△45	△16
未払消費税等の増減額（△は減少）	5	△5
未収消費税等の増減額（△は増加）	1	11
その他	△96	△46
小計	21	33
利息及び配当金の受取額	4	4
法人税等の支払額	△6	△7
法人税等の還付額	0	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	19	30
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△0	△1
無形固定資産の取得による支出	△0	－
貸付金の回収による収入	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△0	△0
自己株式の取得による支出	－	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△0	△0
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	2
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	13	31
現金及び現金同等物の期首残高	2,590	2,760
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,604	2,792

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（６）セグメント情報等
【セグメント情報】
前第 1 四半期連結累計期間（自平成 24 年 3 月 21 日　至平成 24 年 6 月 20 日）
1.報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位:百万円）

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益計算書計上額（注）
	オプトメカトロニクス	情報通信ビジネス	計		
売上高					
(1)外部顧客への売上高	359	230	589	－	589
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	359	230	589	－	589
セグメント損失(△)	△191	△9	△200	－	△200

(注)セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2.報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

当第 1 四半期連結累計期間（自平成 25 年 3 月 21 日　至平成 25 年 6 月 20 日）
1.報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位:百万円）

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益計算書計上額（注）
	オプトメカトロニクス	情報通信ビジネス	計		
売上高					
(1)外部顧客への売上高	359	180	539	－	539
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	359	180	539	－	539
セグメント利益又は損失(△)	△231	22	△208	－	△208

(注)セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2.報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。